

文字Artist Shogo



▶代表作の「温故知新」。常にもち続けている信念でもあり、この作品はまわして見ることによって「温・故・知・新」の文字が読み取れます。

◎今後の抱負
ニューヨークでのストリートパフォーマンスなど、海外での創作活動も視野に入れています。

◎書道との出会い
私は、小さい頃ミミズが這ったような文字を書いていました。それを見た両親が、大人になった時に字で苦労しないようにと書道を習わせてくれたのが始まりです。

◎文字アーティストへの道
書道を10歳から始めて以来、どんなに忙しい時も字を書くことはずっと続けてきました。が、人のために心から何かを書くという事はやっていませんでした。

◎境町へのメッセージ
境町にずっと住んでいます。意外と地元での交流が薄かった部分があるので、文字アーティストのワークショップやポップ製作を教える教室を境町で行う予定です。さまざまな機会を通して、地元の方との交流ができることを楽しみにしています。



略歴

□平井 省伍 (ひらいしやうご)
□1988年10月2日生まれ (境町在住)
□10歳の時、両親の勧めで書道の世界に入る。書道教室をいくつも渡り歩き、日藝社書支部で書の心髄を教授し、楷書、行書、臨書、細字、大型の実物課題の書などを習う。
2007年に師匠より、号である「清創」を頂く。
2015年現在、書道歴16年、準8段の資格を持つ。
日藝展でも、優秀賞や特別賞を受賞。



第10回

平井 省伍

情熱「境」では、境町在住・出身の方で、芸術、音楽、スポーツ等、様々な分野で活躍されている方を紹介します。

第10回は、境町在住で、文字アーティストとして、書道パフォーマンスやTV番組のロゴ作成、名刺デザインなどで活躍されている「平井省伍」さんです。

※文字アートとは、書道をベースに色とデザインを取り入れた新しい表現

◎文字アーティストとしてのこだわり
文字アートでは、普段感じたことや経験したことをそのまま表現しています。

また、依頼を受けた際は、質問と会話からキーワードを発見し、イメージを掴んでいきます。ベストな作品にするために、相手の表情や声のトーン、発する言葉などから感じる心の奥の想いをダイレクトに作品に落とし込むことを一番大切にしています。



参加者みんなで大いに盛り上がったフィナーレの様子



ふれあいの里で行われた作品展の様子



境高演劇部による発表



境特別支援学校生徒による「さかとソーラン」



【木村会長コメント】
『試行錯誤で新しいやり方を取り入れた21回目の境町生涯学習フェスティバル。たくさんの方のご協力をいただき、マンネリ打破の一歩を踏み出すことが出来ました。ありがとうございました。』



中央公民館は多くの方で賑わいました



元気な踊りを披露したY'pepの皆さん



見事なフラダンスに観客は癒されました

子どもからお年寄りまでみんなで楽しみました

2月14日〜22日の間、中央公民館並びにふれあいの里において、各種講座や自主グループの皆さんが、1年間の学習成果を発表しあう、「境町生涯学習フェスティバル」が開催され、作品展や、模擬店、各教室などのステージ発表が行われました。

21日・22日、中央公民館で行われたステージ発表では、各種講座や自主グループの発表に加え、今回はジュニアエアロビクスやエレキ・ジャズ・フォークバンド、中学生・高校生など新たに10団体の一般参加があり、2日間で全39団体が出演しました。22日のフィナーレでは、「花が咲く」の歌と踊りによって、会場全体が心を一つにし、一番の盛り上がりを見せました。

また、模擬店などの収益金139,900円が、福祉活動に役立てていただきたいと、社会福祉協議会に寄付されました。